

今年は梅雨らしからぬ6月が終わり、いよいよ盛夏を迎えます。湯上がりに枝豆をつまみながらビールで乾杯。センターから借りた字幕DVD「マッサン 総集編」を楽しんでいます。皆さん、熱中症に注意してくださいね。

■いよいよ、平成29年度盲ろう者通訳・介助員養成講座が始まりました！

6月18日から平成29年度盲ろう者通訳・介助員養成講座が始まりました。

そして、2回目の7月2日は、午前はアイマスクやヘッドホンをつけての盲ろう者疑似体験、午後からは「日常生活とニーズ」というテーマで盲ろう者3人から、障害の状態や日常生活で困ることなどをお話していただきました。

盲ろう者は通訳だけではなく、さまざまな生活の場面で介助が必要な方です。

しかし、その通訳・介助を担う盲ろう者通訳・介助員はまだ足りません！当センターでは、これからも、盲ろう者通訳・介助員の養成に取り組んでいきます。



盲ろう者から、障害の状態や日常生活で困ることについて話していただきました

受講生全員が、アイマスクをつけて、盲ろう者の疑似体験です



参加された受講者や盲ろう者からの感想を紹介します



(受講者)

本日の学習で、盲ろう者疑似体験と盲ろう者の日常生活の勉強をしました。盲ろう者疑似体験は初めて受けましたが、思ったより簡単ではないと理解しました。人により個人差もあると思いますが、これからも盲ろう者に対してもっと理解するために、勉強を深めていきたいと思っています。盲ろう者からお話も聞かせていただきました。さまざまな日常生活の場面に、いろいろな不便や不安があることを知ることができて良かったです。これからももっと知りたいと思っています。

アイマスクや耳栓、ヘッドホンを装着して盲ろう者の疑似体験。すぐに不安になり、介助者の助けを借りながら始まりました。

手のひらに名前や今起きていることを書いてくれましたが、わかりにくかった。ゆっくり書いてくれたり、私の指を持って書いてくれたりしてくれたのですが、頭のなかでは何度も??マークが。移動の際も、どこに行くのか不安だし、途中で一人になってみると何もみえず何も聞こえず、思わず身動きができなくなりました。盲ろう者の気持ちがよくわかった一日でした。



(受講者)



(盲ろう者)

今回の講義では、盲ろう者が、それぞれの普段の生活の様子や、困っている事、自分が盲ろう者であると分かったきっかけなどについてお話ししました。家庭や職場をはじめとして色々な人に理解してもらい、それぞれの生活で頑張っています。それでも家に閉じこもりがちな盲ろう者もいます。少しでも多くの盲ろう者が、安心して地域で生活できるよう移動やコミュニケーションのサポートが落ち着いて出来る通訳介助員になってほしいです。

■手話通訳者養成講座 四日市会場が開講!!

18期生として8名の受講者を迎え6月11日に開講しました。開講日は少し緊張と不安を持っていた方もいたようですが、グループワークを通して「同じ志を持つ仲間とがんばろう」と意気込みを強くしてもらった様子でした。

平均年齢が30代、また8名のうち男性が2名という顔ぶれでこれから約1年半がんばって学習を積み上げていきます。



(四日市会場の様子)

■手話通訳者養成講座 講師もがんばっています

テキストにある学習課題をいかに進めていくのか、実際に講師自身が受講者の立場になり進め方を確認しました。

限られた時間の中で分かりやすい伝え方を工夫し何を大切に何を伝えていくべきなのかを共有しました。

「こんな手話通訳者を育てたい」と再確認をすることにもなり講師一同、引き続きがんばっていきます。



(講師学習会の様子)

字幕映像ライブラリー NEWS

帰宅して玄関のドアを開けると、日中の熱気がモワッと！すぐに冷房のスイッチを入れ、もう夏なんだと実感。そして、冷たいものを！ビール？日本酒？ハイボール？今回はハイボール？に欠かせない美味しいウイスキーづくりで一生涯を捧げたニッカウヰスキー創業者・竹鶴政孝を描いた朝ドラ『マッサン』を紹介します。

「借りたいけど、なかなかセンターに行くヒマがない〜」とお嘆きのアナタ、大丈夫です。郵送で貸出や返却ができるんです。詳しくは当センターホームページで！



■字幕映像ライブラリー 今回のイチオシ作品 はこれです！ 『マッサン 総集編』



1920年(大正9年)スコットランドで2年間ウイスキー製造技術を学んだマッサンこと亀山政春は、日本初の国産ウイスキーを造るという夢の実現を目指し、新妻のエリーを連れて帰国した。

だが政春の実家では、2人の結婚に大反対。勤め先でもウイスキーの製造は株主総会で不承認となる。退職した政春は、国産初のウイスキー造りを目指す鴨居商店に就職し、ウイスキー造りに打ち込むが…。

ニッカウヰスキー創業者であり、「日本のウイスキーの父」と呼ばれる竹鶴政孝とその妻リタがモデルです。2014年9月から2015年3月まで放送された連続テレビ小説『マッサン』は、大きな話題となりました。